

2021 年衆議院議員選挙候補者の皆さま

2021 年 8 月 20 日

2021 年衆議院議員総選挙候補者アンケートへのご協力をお願い

学生アドボカシーグループ 高等教育無償化プロジェクト FREE

私たち高等教育無償化プロジェクト FREE では、この度の衆議院議員総選挙に立候補されている皆さまに対して、高等教育政策に関するアンケートを実施することにしました。

昨年 5 月には学生緊急支援給付金が創設され、コロナ禍においての学生への支援策が注目されました。しかしながら、依然としてコロナの猛威は収まらず、学生からは「室内だけの生活で、もう長いことまとまった睡眠ができなくなり、立てばふらつき、頭が朦朧とする毎日。家での食費もままならず、実家にも帰れず、泣いてばかりの日々」、「寝付けない時があって、次の日に支障が出たり生活リズムが崩れたりする。家に 1 人でいると本当に『楽しい』『嬉しい』『幸せ』と感することがない」というような声が少なからず寄せられています。こうした実態からも、学生には新たな支援策が早急に必要とされていると考えております。この度の選挙で高等教育政策をよりよいものとするために、このアンケートにご記入いただきたいと思っております。

さらに、アンケートの質問で③が一つもなく、質問（1）を含め 3 つ以上を政策として掲げる場合（質問（1）は必須）には、私たちと同じものを目指しているということで「FREE マーク候補者」と認定し、その旨をウェブサイトに掲載、SNS で発信したいと考えております。

頂いた回答の各項目についてはウェブサイト、SNS などで公表することも検討しております。もし何か支障がありましたら、お伝えください。

※私たち FREE は、「設立宣言」において、以下の 3 点を活動のモットーとしています。①非暴力・反ヘイト・ジェンダーフリーの活動です。②活動参加者の思想・信教・政党支持の自由を守ります。③個人の尊厳を尊重する姿勢を活動内外で貫きます。

※また、アンケート項目の回答によらず、私たちの団体として個別の政党、候補者の選挙の応援をすることはございません。その旨ご理解いただければ幸いです。

次ページのアンケートにご記入いただき、Fax またはメールでお送りください。8 月 31 日を第 1 期日にし、その後届いたものは随時更新いたします。お手数おかけしますがご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

Fax : 03-4496-4678

メール : free20180913@gmail.com

お名前 _____ / 所属政党 _____

以下の（１）～（５）の質問について、回答を①～④のうちから１つお選びください。

※高等教育とは、４年制大学、短大、専門学校、高専（４年次以降）での教育をさしています。

（１） 高等教育の無償化を目指し、ただちに学費値下げに踏み出す。その際の財源は、消費税増税など庶民負担増にもとめない。

- ① 賛成しており、政策にも同様のことを掲げている（または掲げる予定である）
- ② 賛成しているが、政策としては掲げない
- ③ 賛成していない
- ④ その他

（２） 高等教育の授業料免除枠を拡大する

- ① 賛成しており、政策にも同様のことを掲げている（または掲げる予定である）
- ② 賛成しているが、政策としては掲げない
- ③ 賛成していない
- ④ その他

（３） 現行の日本学生支援機構の奨学金制度を抜本的に改善する（給付制奨学金の抜本増。貸与奨学金の完全無利子化。返済中の奨学金の利支払いの免除。返済困難者への救済制度の拡充）

- ① 賛成しており、政策にも同様のことを掲げている（または掲げる予定である）
- ② 賛成しているが、政策としては掲げない
- ③ 賛成していない
- ④ その他

昨年５月に、「学生支援緊急給付金」が創設されましたが、未だコロナ禍にある中で、これに続く新たな学生への支援策が待たれている状況です。そのことについて、以下の質問にお答えください。

（４） 緊急的な措置として、学生への現金給付や学費減免などの、学生に対する支援策を提示する

- ① 賛成しており、政策にも同様のことを掲げている（または掲げる予定である）
- ② 賛成しているが、政策としては掲げない
- ③ 賛成していない
- ④ その他

国立大学を含め学費の値上げが続いています。消費税増税によるさらなる学費値上げが懸念されています。そのことについて、以下の質問にお答えください。

（５） 高等教育の学費値上げを止める

- ① 賛成しており、政策にも同様のことを掲げている（または掲げる予定である）
- ② 賛成しているが、政策としては掲げない
- ③ 賛成していない
- ④ その他